

県域水道一体化に伴う供給単価引き上げの影響試算

2020年9月1日井上昌弘

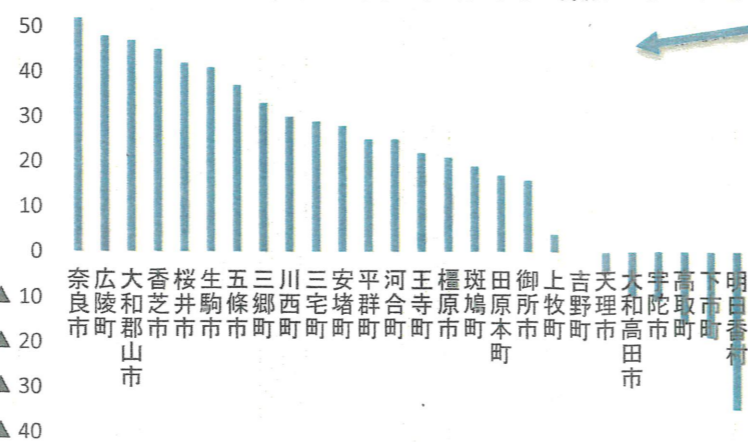
	H30決算値		事業統合R7~R11			事業統合R12~R16			事業統合R17~R21			事業統合R22~R26			事業統合R27~R30			事業統合R7~R30
	有収水量 (千m ³ /年)	供給単価 (円)	供給単価 (円)	H30との単 価差(円)	R30の給水収益と の増減(千円)	供給単価 (円)	H30との単 価差(円)	R30の給水収益と の増減(千円)	供給単価 (円)	H30との単 価差(円)	R30の給水収益と の増減(千円)	供給単価 (円)	H30との単 価差(円)	R30の給水収益と の増減(千円)	供給単価 (円)	H30との単 価差(円)	R30の給水収益と の増減(千円)	R30の給水収益との増 減 総額(千円)
	A	B	C	D=C-B	E=A×D×5年	F	G=F-B	H=G×A×5年	I	J=I-B	K=J×A×5年	L	M=L-B	N=M×A×5年	O	P=O-B	Q=P×A×4年	R=E+H+K+N+Q
奈良市	39,404	183	187	▲4	788,080	197	▲14	2,758,280	208	▲25	4,925,500	223	▲40	7,880,800	235	▲52	8,196,032	24,548,692
大和高田市	6,341	245	187	▲58	▲1,838,890	197	▲48	▲1,521,840	208	▲37	▲1,173,085	223	▲22	▲697,510	235	▲10	▲253,640	▲5,484,965
大和郡山市	9,749	188	187	▲1	▲48,745	197	▲9	438,705	208	▲20	974,900	223	▲35	1,706,075	235	▲47	1,832,812	4,903,747
天理市	7,797	240	187	▲53	▲2,066,205	197	▲43	▲1,676,355	208	▲32	▲1,247,520	223	▲17	▲662,745	235	▲5	▲155,940	▲5,808,765
橿原市	12,592	214	187	▲27	▲1,699,920	197	▲17	▲1,070,320	208	▲6	▲377,760	223	▲9	566,640	235	▲21	1,057,728	▲1,523,632
桜井市	5,631	193	187	▲6	▲168,930	197	▲4	112,620	208	▲15	422,325	223	▲30	844,650	235	▲42	946,008	2,156,673
五條市	3,517	198	187	▲11	▲193,435	197	▲1	▲17,585	208	▲10	175,850	223	▲25	439,625	235	▲37	520,516	924,971
御所市	2,646	219	187	▲32	▲423,360	197	▲22	▲291,060	208	▲11	▲145,530	223	▲4	52,920	235	▲16	169,344	▲637,686
生駒市	11,704	194	187	▲7	▲409,640	197	▲3	175,560	208	▲14	819,280	223	▲29	1,697,080	235	▲41	1,919,456	4,201,736
香芝市	7,876	190	187	▲3	▲118,140	197	▲7	275,660	208	▲18	708,840	223	▲33	1,299,540	235	▲45	1,417,680	3,583,580
葛城市	4,291	129	129	0	0	129	0	0	129	0	0	129	0	0	129	0	0	0
宇陀市	2,409	246	187	▲59	▲710,655	197	▲49	▲590,205	208	▲38	▲457,710	223	▲23	▲277,035	235	▲11	▲105,996	▲2,141,601
平群町	1,888	210	187	▲23	▲217,120	197	▲13	▲122,720	208	▲2	▲18,880	223	▲13	122,720	235	▲25	188,800	▲47,200
三郷町	2,340	202	187	▲15	▲175,500	197	▲5	▲58,500	208	▲6	70,200	223	▲21	245,700	235	▲33	308,880	390,780
斑鳩町	2,839	216	187	▲29	▲411,655	197	▲19	▲269,705	208	▲8	▲113,560	223	▲7	99,365	235	▲19	215,764	▲479,791
安堵町	654	207	187	▲20	▲65,400	197	▲10	▲32,700	208	▲1	3,270	223	▲16	52,320	235	▲28	73,248	30,738
川西町	853	205	187	▲18	▲76,770	197	▲8	▲34,120	208	▲3	12,795	223	▲18	76,770	235	▲30	102,360	81,035
三宅町	652	206	187	▲19	▲61,940	197	▲9	▲29,340	208	▲2	6,520	223	▲17	55,420	235	▲29	75,632	46,292
田原本町	3,107	218	187	▲31	▲481,585	197	▲21	▲326,235	208	▲10	▲155,350	223	▲5	77,675	235	▲17	211,276	▲674,219
高取町	680	251	187	▲64	▲217,600	197	▲54	▲183,600	208	▲43	▲146,200	223	▲28	▲95,200	235	▲16	▲43,520	▲686,120
明日香村	535	270	187	▲83	▲222,025	197	▲73	▲195,275	208	▲62	▲165,850	223	▲47	▲125,725	235	▲35	▲74,900	▲783,775
上牧町	1,904	231	187	▲44	▲418,880	197	▲34	▲323,680	208	▲23	▲218,960	223	▲8	▲76,160	235	▲4	30,464	▲1,007,216
王寺町	2,357	213	187	▲26	▲306,410	197	▲16	▲188,560	208	▲5	▲58,925	223	▲10	117,850	235	▲22	207,416	▲228,629
広陵町	3,474	187	187	0	0	197	▲10	173,700	208	▲21	364,770	223	▲36	625,320	235	▲48	667,008	1,830,798
河合町	2,264	210	187	▲23	▲260,360	197	▲13	▲147,160	208	▲2	▲22,640	223	▲13	147,160	235	▲25	226,400	▲56,600
吉野町	774	235	187	▲48	▲185,760	197	▲38	▲147,060	208	▲27	▲104,490	223	▲12	▲46,440	235	▲0	0	▲483,750
大淀町	2,641	125	125	0	0	125	0	0	125	0	0	125	0	0	125	0	0	0
下市町	529	254	187	▲67	▲177,215	197	▲57	▲150,765	208	▲46	▲121,670	223	▲31	▲81,995	235	▲19	▲40,204	▲571,849
計	141,448	198	187	▲11	▲10,168,060	197	▲1	▲3,442,260	208	▲10	3,956,120	223	▲25	14,044,820	235	▲37	17,692,624	22,083,244

①8月19日に行われた水道サミットでの資料をもとに有収水量は増減なしで試算

②現在28市町村の平均供給単価198円を事業統合と同時に187円に統一し以後5年ごとに段階的に引き上げ、最終的には235円まで引き上げる計画。
奈良市よりも供給単価が低かった葛城市、大淀町はセグメント会計を採用し、統一料金対象から外していることから奈良市が一番安い単価となる。

③5年ごとに一律に値上げすれば、奈良市の現行の単価183円が235円と3割近い値上げで26市町村の中で最も大幅な値上となる。奈良市はこれまで20年以上料金を据え置いており、統合による値上げでは市民の理解は得られない。また値上げによるR7~R30の24年間の増収は全体では220億円となるが、そのうち奈良市が245億円を占めることになる。つまり奈良市の増収分が他の減収分をカバーする形になる。奈良市民の払った水道料金はこれまで奈良市の水道の維持管理費用や建設改良のために使われてきたが、企業団に統合されれば他市の減収補てんに使われてしまう。

統合前と統合最終年度の供給単価増減比較 (円)



事業統合に伴う給水収益総額の増減(千円)

